

支援プログラム(児発)

事業所名		ブロッサムジュニア久喜中央教室				作成日	2026年		3月	26日					
法人(事業所)理念		えがおで咲かせる、ひとりひとりの「できるよろこび」													
支援方針		お子さまの「個性」を受け止め、療育を通じてひとりひとりの「できるよろこび」を共に分かち合いスモールステップで成長を支援していきます。また、「〇〇に特化」にこだわらず、お子さまの状況や行動背景を分析し、その子に合わせた療育を提供していきます。													
営業時間		月曜日～ 金曜日	9時	00分	から	17時	00分	まで	土曜日等 (臨時)	9時	00分	から	17時	00分	まで
		ねらい			支援内容				具体的な活動						
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣を身につけ、健康で安定した生活を送るための土台づくりを行います。			<p>お子さま一人ひとりの発達段階や特性に応じて、健康状態の把握や生活リズムの形成を支援します。</p> <p>登所時の体調確認や日々の様子の観察を行い、安心して活動に参加できる環境を整えます。</p> <p>また、食事、排泄、着替え、手洗いなどの日常生活に必要な基本的な生活習慣の習得を支援します。</p> <p>活動の流れを視覚的に示したり、職員が手本を示したりしながら、できることを少しずつ増やしていきます。</p> <p>成功体験を積み重ねることで自己肯定感を育み、自立に向けた基礎づくりにつなげます。</p>				<p>登所後の身支度や荷物整理、手洗い、うがいなどを日課として取り入れ、生活習慣の定着を図ります。</p> <p>活動前後にはトイレの声掛けを行い、排泄習慣の形成を支援します。</p> <p>おやつや準備や片付け、コップや教材の管理などを通して、自分のことを自分で行う経験を積み重ねます。</p> <p>また、活動の流れを写真やイラストで示したスケジュール表を活用し、見通しを持って行動できるよう支援します。</p> <p>季節や気候に応じた衣服の調整、体調変化への気付きなどについても丁寧にに関わり、健康管理への意識を育てます。</p> <p>保護者とも情報共有を行いながら、家庭と連携して生活面の成長を支援します。</p>						
	運動・感覚	身体を動かす楽しさを感じながら、運動機能や感覚機能の発達を促します。			<p>身体を動かす活動や感覚遊びを通して、姿勢保持やバランス感覚、身体の協調運動を育みます。また、感覚特性に配慮しながら、視覚・聴覚・触覚・固有感覚・前庭感覚などを活用した活動を行い、感覚情報を適切に受け取り処理する力を支援します。</p> <p>成功体験を積み重ねることで運動への自信を育み、活動への意欲向上につなげます。</p>				<p>サーキット運動では、平均台、トンネル、ジャンプマット、ボール運動などを組み合わせ、全身を使った活動を行います。</p> <p>指先の操作性を高めるために、シール貼り、洗濯ばさみ遊び、ひも通し、工作活動なども取り入れています。</p> <p>また、感触遊びや粘土遊び、水遊びなどを通して様々な感覚に触れる機会を提供します。</p> <p>音楽に合わせて身体を動かすリズム遊びや模倣遊びも取り入れ、楽しみながら身体機能や感覚機能の向上を図ります。</p>						
	認知・行動	物事を理解し考える力や、自分の行動を調整する力を育みます。			<p>遊びや課題活動を通して、色・形・数・大小などの概念形成や認知機能の発達を支援します。</p> <p>また、状況を理解して行動する力や見通しを持って活動する力、気持ちの切り替えや感情のコントロールなど、生活や集団活動に必要な行動調整力を育みます。</p>				<p>色分けや分類活動、パズル、積み木、カード教材などを活用し、認知機能の発達を促します。また、ルールのある遊びや順番活動を通して、状況理解や行動調整の力を育てます。</p> <p>買い物ごっこや季節行事などの体験活動では、実際の生活場面を想定した学びを取り入れます。</p> <p>活動の流れを視覚的に示しながら、自分で考え行動する機会を増やし、成功体験を積み重ねることで主体性や自己肯定感の向上につなげます。</p>						

言語 コミュニケーション	<p>言葉や様々なコミュニケーション手段を用いて、自分の気持ちや考えを伝える力を育みます。</p>	<p>言葉の理解や表現力を育てるとともに、相手の話を聞く力ややり取りを楽しむ力を支援します。 発達段階や特性に応じて、言語だけでなく身振りや視覚支援なども活用しながら、円滑なコミュニケーションにつながる支援を行います。</p>	<p>絵本の読み聞かせや紙芝居、質問応答、ごっこ遊びなどを通して語彙の獲得や表現力の向上を図ります。 集団活動では友達や職員とのやり取りを経験しながら、相手に伝える力や聞く力を育てます。 また、絵カードやスケジュール表などの視覚支援を活用し、自分の気持ちや要求を表現できるよう支援します。 発表活動や役割活動なども取り入れ、自信を持って表現する機会を増やしていきます。</p>
	人間関係 社会性	<p>他者との関わりを楽しみながら、集団生活に必要な社会性を育みます。</p>	<p>友達や大人との関わりを通して、順番を待つことやルールを守ること、協力することなどの社会性を育てます。 また、自分と相手の気持ちに気付き、安心して人と関わるができるよう支援します。 就学に向けた集団参加の基礎づくりを行います。</p>
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 日々の支援内容や成長の様子をフィードバック 定期的な保護者面談の実施 家庭での関わり方や発達に関する相談支援 ペアレントトレーニングや子育て支援の実施 	移行支援
地域支援 地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との情報共有 地域資源の活用 相談支援事業所との連携 医療機関との連携 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 虐待防止研修 身体拘束等適正化研修 感染症対策研修 非常災害時対応研修 安全計画研修 個人情報保護研修 発達支援に関する専門研修 ケース検討会
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 季節行事 制作活動 感覚遊び 運動遊び 親子参加イベント 誕生日会 就学準備活動 	送迎実施の有無	<p>あり 送迎範囲：事業所から片道15分圏内 (15分を超える地域は原則保護者様の送迎にてご対応いただきます。)</p>